

① わかりやすく

- **下水道科学館** <http://www.city-osaka-sewerage-museum.or.jp/>
下水道の役割や大阪市の下水道事業を分かりやすく、楽しみながら知っていただくことを目的に開設しています。



- **エコキッズHP** <http://www.uitech.jp/ecokids/index.html>
下水道を知っていただくため、子ども向け環境学習HPを開設しています。



② おもしろく

- **下水道科学館**
水の科学（5F）
水の物理・化学的な特性を利用したさまざまな体験型展示があります。



- **水のシアター（3Dシアター 5F）**
左右約4メートルのスクリーンで立体映像を見るシアター。地球環境をつくり維持するために水がはたしている役割を語る『地球をめぐる水』を上映しています。



- **マジックシアター（B1F）**
大阪城と太閤下水のある舞台に豊臣秀吉さんとイギリス人技師バルトンさんが登場して、下水道の歴史をわかりやすく説明します。



③ みたされる

・下水道科学館夏休み子ども教室、サマースクールシティ

夏休みの体験プログラムとして体験講座、水質実験教室などを実施。夏休みの宿題の自由研究のサポートにご活用ください。



・「下水道」休日スクール

・市民講座

・下水道講座・シンポジウム

下水道科学館では、幅広い年齢層を対象とした、さまざまな講座、シンポジウムなどを企画・開催しています。水に関連する環境問題などについて理解を深めるきっかけにご活用ください。

・下水道技術の海外展開

大阪市下水道には、水環境の保全や水資源の活用、浸水対策のための様々な技術ノウハウがあります。一方、急速な経済発展などにより過去、大阪市が抱えていた課題と同じ状況にある多くの海外の国や地域があります。そこで、海外の水・環境問題の解決への貢献、大阪・関西企業の海外展開を支援し地域経済の活性化を図ることを目的とした「大阪 水・環境ソリューション機構（OWESA）」を設立し、大阪市下水道事業をはじめとする水・環境分野の技術・ノウハウと民間企業の優れた要素技術をあわせて、海外の様々な課題や要請に対して、官民連携による新たな枠組みでの海外展開を図っています。

【大阪 水・環境ソリューション機構（OWESA）】

<http://www.owesa.jp/>

・B-DASHプロジェクト

国が実証する下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）の共同研究体に参画している。

下水道科学館地下階にヒートポンプ設備を設置し、平成24年度から下水熱利用に関する実証事業を開始しています。

・水・環境ソリューションハブ

大阪市は、官民の技術・ノウハウの情報を発信し、海外における環境問題の解決と大阪・関西企業の海外展開を支援する「大阪下水道ハブ」構想を提唱しています。

一方、国土交通省は、2012年度に、水・環境インフラの国際展開の推進、政策・技術一体の解決策の提供を目的とする「水・環境ソリューションハブ（WES Hub）」を発足しました。

同省は、大阪市を「海外展開に積極的に取り組む地方公共団体」と認め、WES Hubの構成団体に、平成24年4月に登録されました。